

## 平成27年度群馬県環境賞顕彰(環境功績賞)の概要

### 1 顕彰式

- (1) 日時 平成27年11月11日(水) 午後2時30分～午後3時10分  
 (2) 会場 群馬県庁 正庁の間(7階)

### 2 受賞者

7個人・9団体 計16個人・団体

(敬称略)

氏名または名称	受賞分野
たかはし けんじ <b>高橋 謙司</b> (公社)群馬県環境資源保全協会理事	環境の保全及び創造の分野
<b>群馬県立利根実業高等学校</b>	環境の保全及び創造の分野
<b>群馬県立前橋工業高等学校</b>	環境の保全及び創造の分野
<b>館林草花クラブ</b>	環境の保全及び創造の分野
特定非営利活動法人 <b>渋川広域ものづくり協議会</b>	環境の保全及び創造の分野
特定非営利活動法人 <b>竹取物語</b>	環境の保全及び創造の分野
特定非営利活動法人 <b>利根沼田地域ボランティアセンター</b>	環境の保全及び創造の分野
特定非営利活動法人 <b>鼻高町をきれいにする会</b>	環境の保全及び創造の分野
特定非営利活動法人 <b>林業倶楽部 山屋</b>	環境の保全及び創造の分野
<b>藤岡市立美九里東小学校</b>	環境の保全及び創造の分野
かわばた としゆき <b>川端 俊幸</b> 伊勢崎市環境指導員	環境美化、ごみの減量化及び再生利用等の分野
せきぐち たけお <b>関口 雄夫</b> 高崎市環境保健委員	環境美化、ごみの減量化及び再生利用等の分野
はらだ <b>原田 きよみ</b> 太田市環境保健委員長	環境美化、ごみの減量化及び再生利用等の分野
かたの こういち <b>片野 光一</b> 群馬県自然環境調査研究会副会長	自然保護の分野
たくち ひでお <b>田口 秀雄</b> NPO法人群馬県自然保護連盟理事	自然保護の分野
おくの ひろくに <b>奥野 博邦</b> 日本野鳥の会群馬普及委員長	野生生物保護

### 3 顕彰の目的

良好な環境の保全・創造、自然保護に顕著な功績があったものに対し顕彰を行い、対する意識の高揚に資することを目的としています。

平成27年度群馬県環境賞顕彰(環境功績賞)受賞者の功績等

(敬称略)

番号	受賞者	功績概要及び活動状況
1	高橋 謙司 (藤岡市)	県環境資源保全協会理事として、不適正処理廃棄物撤去事業の推進、廃棄物処理業者の資質向上及び関係機関等との連携強化に貢献している。 また、循環型社会の形成に係る研究会・講習会等を開催し、「環境の保全・資源の保全」に関する普及啓発活動に尽力している。
2	群馬県立 利根実業高等学校 (沼田市)	地域に根ざした学校として、市内3ヶ所にコミュニティガーデンを設置・管理し、草花を通じた地域との交流活動に取り組んでいる。 また、花の寄せ植えプランタの製作・寄贈や清掃活動、公共機関と連携した公道緑化活動などの地域貢献活動を積極的に実施し、地域の環境意識の高揚に尽力している。
3	群馬県立 前橋工業高等学校 (前橋市)	生徒が校外で建築に挑戦する「出前ものづくり」の一環として、県産木材を使用した昇降用階段や四阿等を製作し、木材への理解を深めるとともに、資源循環を実践し、森林保全に貢献している。 平成26年度は、富岡製糸場近くにトラス構造の四阿を製作し、住民や観光客へ県産木材の魅力を伝え、地域の生活環境の向上に貢献している。
4	館林草花クラブ (館林市)	明るく住みよい社会を目指し、65年にわたり各種選挙投票所への草花プランターの設置やつつじが岡公園の清掃活動など草花による社会的奉仕活動に取り組み、地域の環境美化の啓発に貢献している。 また、毎年、市内の各保育園・幼稚園・小中学校を対象に「花壇コンクール」を実施し、若年層の環境意識の向上に尽力している。
5	特定非営利活動法人 渋川広域ものづくり協議会 (渋川市)	渋川伊香保インターチェンジ付近の中央分離帯におけるあじさいの植栽を通じた景観づくりや「小野池あじさい公園」の清掃・花植栽、隣接する里山の刈り払い作業や除伐、散策道の整備に取り組み、地域の環境美化の推進に貢献している。 また、家庭や農家、企業等にゴーヤの種を配布し、「グリーンカーテン」による地球温暖化防止活動に取り組んでいる。
6	特定非営利活動法人 竹取物語 (渋川市)	荒廃した竹林の整備や間伐した竹材を林内で破砕する機材をメーカーと協働で開発し、竹の効率的な回収を実現したほか、破砕した竹をチップや竹炭に加工し、野菜栽培や農地などへの多様な活用を提案し、自然環境の保全に尽力している。 また、地域ボランティアに対して竹林整備の指導や間伐で生じた竹材の回収支援を行うなど、人材育成に取り組む、地域の活性化に貢献している。
7	特定非営利活動法人 利根沼田地域 ボランティアセンター (沼田市)	沼田市中心市街地の「ごったく広場」を拠点に活動し、段ボール、紙類、瓶等の資源回収や廃食油の回収に精力的に取り組み、地域の環境意識の普及啓発に尽力している。 また、地球温暖化対策利根沼田地域協議会に参画し、地球温暖化防止のための様々な事業に積極的に取り組んでいる。
8	特定非営利活動法人 鼻高町をきれいにする会 (高崎市)	荒廃した耕作放棄地対策のため、地元住民を中心に菜の花やコスモスなどを作付け、年間をとおした除草などの手入れを行い、花の景観づくりに取り組んでいる。 菜の花の栽培においては、収穫した菜種の搾油からその廃油のリサイクルに至るまでを一貫して行う「菜の花エコプロジェクト」を活用し、資源循環を実践している。また、毎年春に開催する菜の花祭りでは、菜種の搾油を実演し、地域の環境保全意識の高揚に貢献している。
9	特定非営利活動法人 林業倶楽部 山屋 (藤岡市)	県内外の小中学生を対象に「森林の学校」を主催し、森林の役割の説明や下草刈り、間伐体験などの森林環境教育を実践し、環境保全意識の普及啓発に尽力している。 また、県内で数少ない林業体験の受入団体として、旅行者や市町村職員等を対象に季節や場所に応じた様々な林業体験のプログラムを提供している。
10	藤岡市立美九里東小学校 (藤岡市)	地域の「ふれあい花壇」の整備や藤岡市指定の天然記念物「ヤリタナゴ」が生息する河川周辺のごみ拾い、神流川の水質や水生動植物の調査活動など様々な環境教育を実践し、地域の環境保全及び環境意識の高揚に貢献している。 また、林業体験教室を実施し、森林環境教育にも取り組んでいる。
11	川端 俊幸 (伊勢崎市)	市の環境指導員として、11年にわたり地区のごみステーション維持管理、ごみの分別指導や不法投棄パトロールなどに積極的に取り組み、環境美化に貢献している。 古紙類や衣類などの資源物の回収に尽力し、ごみの減量とリサイクルの重要性を説く姿勢は市民の模範となっている。
12	関口 雄夫 (高崎市)	市の環境保健委員として、32年間にわたり住民へ資源物の分別方法の指導やごみステーションの管理を行い、地域の環境美化に貢献している。 また、近隣町内の環境保健委員と連携し、ごみステーションのパトロールの実施や意見交換会を開催し、地区の中心として地域の環境意識の高揚に尽力している。
13	原田 きよみ (太田市)	市の環境保健委員長として、地域のごみステーションの管理と清掃、ごみの分別収集推進など各種事業に取り組む、地域の環境美化に貢献している。 平成20年からは、市環境保健委員会宝泉地区の副地区長として地区の環境衛生事業において主体的な役割を果たしている。
14	片野 光一 (桐生市)	群馬県自然環境調査研究会副会長として、長年にわたり植生や湿原性のミズゴケに関する調査に取り組んでいる。 また、同会植物部門の中心メンバーとして精力的に調査活動を行い、本県の絶滅のおそれのある野生生物の調査においてこれまでに数多くの成果を収め、自然環境の研究及び自然保護の推進に貢献している。
15	田口 秀雄 (高崎市)	県自然保護連盟理事として、自然観察会や清掃登山などにおいて長年にわたり指導員を務め、自然保護の普及啓発の推進に貢献している。 また、群馬県野生動物研究会のメンバーとして県内及び近隣の山岳地域に生息する猛禽類や哺乳類の分布・行動・生態などに関する調査研究を精力的に行っている。
16	奥野 博邦 (高崎市)	日本野鳥の会群馬の普及委員長として、「愛鳥モデル校」や小学校等の依頼による巡回指導や観察会の支援、日本野鳥の会群馬開催の探鳥会や市町村等が主催する野鳥観察会の講師を務め、自然保護の普及啓発に貢献している。 また、野鳥生息調査員として、鳥類生息密度調査やガン・カモ類生息調査に積極的に取り組んでいる。